

第23回はズストーンカップチャレンジレース 熱い思いをオールに込めて



第23回はズストーンカップチャレンジレース2019が7月28日、東幡豆港で行われました。前日の台風が嘘のような真夏の太陽の下、46チームの選手がイカダに乗り込み、ゴールを目指して幡豆の海を疾走。優勝チームの手にはストーンカップが掲げられました。

一色干潟で生き物観察会 探して、見つけて、触って



7月31日、三河湾最大の干潟・一色干潟で生き物観察会が行われました。干潟の役割や三河湾の環境を学んでもらおうと西三河南部生態系ネットワーク協議会が開催。子どもたちは、潮の引いた干潟に入ると夢中になってカニやエビ、アサリなどを探していました。

西尾市の将来を担う皆さんと市長によるまちづくりトーク 若者の声を市政運営に取り入れる



8月2日、白百合学園・西尾高等家政専門学校の皆さんと市長によるまちづくりトークが行われました。和やかな雰囲気の中、住みやすいまちづくりをテーマに通学路や自然環境のことなど、自分たちが日頃感じていることについて市長と意見を交換しました。

浴衣で盆踊り 日本の文化を楽しく体験



8月4日、総合福祉センターで浴衣で盆踊りが行われました。参加したのは中国人やベトナム人、インドネシア人など約120人。色とりどりの浴衣を着付けてもらい、「ダンシングヒーロー」や「郡上節」などの曲に合わせて日本の文化である盆踊りを楽しんでいました。

西尾市子ども会球技大会

一投一投に力を込めて



8月3日、西尾市子ども会球技大会(競技種目ドッジボール)が総合体育館で開催されました。市内25小学校区から、校区大会を制した男女合わせて48チームが参加。どのチームも、勝利を目指して全力プレーで戦い抜きました。

第64回愛知県消防操法大会

幡豆消防団が訓練の成果を発揮



7月20日、第64回愛知県消防操法大会が蒲郡市で開催され、西尾市を代表して幡豆消防団がポンプ車操法の部に出場しました。約4か月にわたる厳しい訓練を積み重ねてきた選手たちは、持ち前のチームワークの良さを発揮。大舞台上で訓練の成果を披露しました。

市指定無形民俗文化財「堤通手永御田扇祭り」

歴史と伝統を乗せて、つなぐ神輿



7月28日、約400年の歴史を持つ堤通手永御田扇祭りが行われました。岡崎市と西尾市の20の町で1年ごとにみこしや旗などが引き継がれ、20年に1度順番が回ってきます。今年は西浅井町から東浅井町へ引き継がれ、引き渡しを行う行列には約250人が参加しました。

防災レシピコンテスト

災害の時こそ食に楽しみを



災害時の食にスポットを当てた防災レシピコンテストが西三河で初めて行われました。「防災を楽しむ」をテーマに、参加者は災害時の調理法などを学び、チームで考えたレシピを発表。身近な材料で、家庭でも簡単に作れるよう、アイデアを出し合っていました。